

魚を活用した開発事例

- ・重要港湾及び地方港湾において、魚を活用した開発を行っている箇所
- ・「全国モデル道の駅」に選定された「萩シーマート」（萩漁港）についても調査

	港名	施設名（住所）（運営主体）	位置図	施設概要	同地区に整備されている施設	
1	稚内港	稚内副港市場 （北海道稚内市） （（株）副港開発）		海産物や地場産牛乳など、北海道のお土産などのお店が軒を連ねる「市場棟」とロシア料理などの地域の特性を生かした飲食店が並ぶ「波止場横丁」、稚内のかつての街並みを再現した「ギャラリー棟」、および稚内港を一望できる露天風呂と、地元の食材を活かした料理を堪能できる「温泉棟」より構成される複合商業施設として運営している。	 	<ul style="list-style-type: none"> ・北防波堤ドーム （土木学会選奨土木遺産） ・水夢館（プール）
2	酒田港	さかた海鮮市場 （山形県酒田市） （（株）菅原鮮魚）		酒田港のすぐそばにある「さかた海鮮市場」は、年間来訪者数は、約45万人（H26）であり、1Fでは、日本海で水揚げされたばかりの新鮮で美味しい地魚を中心に扱っている鮮魚店があり、2Fでは、日本海庄内浜でとれた旬の地魚を食することができる市場である。	 	<ul style="list-style-type: none"> ・酒田海洋センター （酒田港や船の博物館）
3	小名浜港	いわき・ら・ら・ミュウ （福島県いわき市） （（株）いわき市観光物産センター）		『いわき・ら・ら・ミュウ』は、年間来訪者数が約175万人（H27）ある観光物産センターであり、「いわき」ならではの新鮮な海の幸を食べることができる「レストランゾーン」、港直送の海の幸をセリ気分で買い物できる「おさかなゾーン」、自然の素材、産物を活かした伝統の味を購入できる「物販ゾーン」より構成される。	 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクアマリンふくしま （水族館）
4		アクアマリンパーク交流館 （福島県いわき市） （小名浜美食ホテル）		小名浜港の倉庫として利用されていた施設を利活用し、民間活力を導入した再開発を行い、交流人口の拡大を図り、更なる賑わいを創出するために整備された交流館である。交流館1号は、商業施設（地域の食のテーマ館）で飲食や物販ができ、交流館2号は、情報提供機能を持った休憩施設として、来訪者が利用することができる。	 	
5	七尾港	能登食祭市場 （石川県七尾市） （（株）香島津）		「能登食祭市場」は、天然の良港として古くから栄えてきた能登最大の漁港・七尾港にあり、年間来訪者数は、約81万人（H26）ある。施設では、朝どれの新鮮な海産物の飲食店や浜焼きができ、能登の銘産品の販売、四季折々の能登の祭りをはじめとした観光情報の提供、グルメが味わえるレストランやイベント広場として活用されている。	 	<ul style="list-style-type: none"> ・七尾マリンパーク （イベント広場、親水広場、ボードウォーク）

	港名	施設名(住所)(運営主体)	位置図	施設概要	施設概要	同地区に整備されている施設
6	御前崎港	御前崎海鮮なぶら市場 (静岡県御前崎市) (御前崎まちづくり(株))		広大な芝生の多目的広場や人工海浜、オートキャンプ場、キッズ広場等を有しているマリンパーク御前崎に隣接する「御前崎海鮮なぶら市場」は、御前崎港に水揚げされる海産物や、全国から直送された沢山の海産物を販売している「海遊館」と、新鮮な魚介類を飲食できる「食遊館」から構成される複合商業施設である。		・マリンパーク御前崎 (多目的広場や人工海浜、オートキャンプ場、キッズ広場)
7	沼津港	沼津みなと新鮮館 (静岡県沼津市) (沼津魚仲買商協同組合)		「沼津みなと新鮮館」は、魚食の普及と地産地消を目的とした、物販・飲食の13店舗で構成する商業施設である。 施設には、観光客の利便のためのトイレや観光案内、イベントスペースが整備されており、四季折々のイベントを開催しており、多くの観光客で賑わっている。		・沼津魚市場 ・沼津港深海水族館 (シーラカンス・ミュージアム)
8	田辺港	とれとれ市場 (和歌山県西牟婁郡白浜町) (堅田漁業協同組合)		「とれとれ市場南紀白浜」は、漁業協同組合(堅田漁業協同組合)が運営する和歌山県白浜町の海鮮市場である。 和歌山の魚貝類を販売しており、正面玄関から入って真向かいにある水族館並みの巨大水槽では、クエなどの魚が回遊しており、いつでも鑑賞することができる。		
9	宇和島港	きさいや広場 (愛媛県宇和島市) (株)うわじま産業振興公社)		2009年4月に宇和島港近くに建設された「きさいや広場」は、道の駅の機能も兼ね備えた交流拠点施設である。 愛媛の郷土料理を食べることができる飲食施設や、銘菓や海産物、地酒などの宇和島の特産品の販売店や市民ギャラリー、屋根付きのイベント広場などより構成される。		・道の駅 ・屋根つきイベント広場 ・多目的広場 ・牛鬼館、真珠館(展示室)
10	八幡浜港	どーや市場 (愛媛県八幡浜市) (代表: 魚とら)		「どーや市場」は、2013年4月に、新鮮な海産物の直売所として建設され、年間来訪者数は105万人(H27)となっている。隣地には、情報発信施設である「みなと交流館」、果物や野菜などの直売所やフードコートやカフェを有する「アゴラマルシェ」が整備されている。各種イベントも開催され、地域の内外からの多くの来訪客で賑わっている。		・道の駅 ・アゴラマルシェ (直売所、フードコート、カフェ) ・みなと交流館

	港名	施設名(住所)(運営主体)	位置図	施設概要	同地区に整備されている施設	
11	三田尻中関港	潮彩市場 (山口県防府市) (潮彩市場ほうふ振興事業 協同組合)		2008年3月に整備された潮彩市場は、2015年10月に道の駅として指定され、年間の施設利用者数は、約45万人(H26)となっている。 1階では各店舗が地元で水揚げされた鮮魚を中心に対面形式で販売している。また、2階の飲食店街では、早朝に水揚げされた新鮮な魚を使用した海鮮料理を食することができる。		<ul style="list-style-type: none"> 道の駅 緑地 市場 浜焼き店
12	牛深港	うしぶか海彩館 (熊本県天草市) (株)うしぶか)		うしぶか海彩館は、中央に大型のいけすがあり、それらを取り囲むように配置された特産品の販売や魚のレストラン、漁業の歴史資料館、世界の貝の展示場など、様々なイベントが開催される多様な施設が整備されている。また、道の駅としても指定されている。		<ul style="list-style-type: none"> 道の駅 温泉
13	萩漁港	萩しーまーと (山口県萩市) (ふるさと萩食品協同組合)		2001年4月、萩市沖で取れた魚介類を直接販売する産地直送施設「萩しーまーと」を萩漁港の隣の国道191号沿いの埋立地に開業した。年間の入館者数は約140万人。 施設には、鮮魚や海産物店など17店舗の他に、海鮮料理を専門とする飲食店の計19店舗が入居しているほか、萩の食に関する情報や観光情報を自由に検索できる情報ターミナル、大型駐車場を併設している。		<ul style="list-style-type: none"> 道の駅 市場 親水公園